



在宅総合支援センターだより

福岡県在宅医療連携拠点整備事業



◆ 多職種連携研修会での事例検討



グループワークの様子

専門性を活かしたチーム在宅医療を目的とした多職種連携推進のための研修会を1月25日（木）に遠賀中間医師会 多目的ホールにて開催しました。今回は「直腸がんで肺転移がある方への在宅支援～効果的な連携の在り方～」をテーマに、事例検討会を行い、医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・MSW・介護支援専門員・リハビリ職などの79名が参加されました。

様々な職種が入ったグループ毎で、まずは自己紹介から行い、自分の職種からの視点で、どのタイミングでどう関わればより支援ができたのかを話合いました。

終了後のアンケートでは、「多職種の業務を改めて知ることができた」「視野が広がった」との感想が聞かれました。

◆ 在宅医療推進に係る研修会

在宅総合支援センターでは、介護支援専門員・看護師・介護職員など、在宅医療に係る各職種のスキルアップのための研修会を開催しています。参加された方々からのアンケートでは、「わかりやすかった」「今後の業務に役立てることができると思う」との感想が寄せられています。それぞれの研修会の内容等については、在宅総合支援センターのホームページに掲載しています。

在宅総合支援センターで開催した研修会一覧

開催日	研修名	講師	研修対象者
10/4	薬剤に関する豆知識	ウイン調剤薬局 遠賀・中間薬剤師会会長 田中 孝一 氏	介護職 他
10/19	超高齢社会における心不全管理	遠賀中間医師会おんが病院 循環器内科部長 吉田 哲郎 医師	看護師
10/26	がんの終末期医療を中心に ～症状と治療の実際～	遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院 統括副院長 末廣 剛敏 医師	介護支援専門員
11/21	在宅療養を支える口腔ケアの実際 ～実技演習を通して～	福岡県歯科衛生士会北支部 歯科衛生士 上江 有紀 氏 他	介護職 他
12/14	「神経難病の在宅ケアについて」	福岡県重症神経難病ネットワーク 難病医療コーディネーター 岩木 美保 氏	多職種
1/16	在宅療養の栄養サポート 食べる喜びは元気の源 ～生きる意欲に繋がる食の支援～	遠賀中間医師会おんが病院 言語聴覚士 児島 聖美 氏 管理栄養士 平山 智美 氏	多職種
2/7	遠賀中間地域高齢者施設等 看取り研修会	遠賀中間医師会おんが病院・おかがき病院 統括副院長 末廣 剛敏 医師 遠賀中間医師会訪問看護ステーション 管理者 桐田 可奈会 氏 遠賀郡消防本部 警防課救急係 係長 添田 直志 氏	施設管理者 等
2/15	遠賀中間医師会・在宅医療介護多職種研修会 地域における在宅医療の取り組みと今後の方向性	福岡県立大学 ヘルスプロモーション実践研修センター センター長 尾形 由紀子 氏	多職種
2/20	がん・非がん終末期の緩和ケア	遠賀中間医師会おんが病院 緩和ケア認定看護師 河野 えり 氏	介護支援専門員



◆ 高齢者施設等への出前講座



第2智美園への出前講座

介護施設等での看取りのニーズに対応できるよう、看取りの体制を整えたいと研修を希望された施設への出前講座を行っています。

出前講座では、遠賀中間医師会訪問看護ステーション管理者 桐田可奈会氏より、「住み慣れた施設で最期までを実現するために」をテーマに施設での看取りについて話を聞いていただいており、平成29年度は特別養護老人ホーム1件、サービス付き高齢者向け住宅1件へ出前講座を行いました。

参加された施設の方たちからは「死へ近づくイメージができた」「すでに施設で対応している内容もあり安心した」「施設のサポート体制について改めて考える機会になった」等の声が聞かれています。

在宅医療の特集コーナー

第2号では「訪問診療」「訪問看護」についてご紹介しました。今回は「訪問歯科診療」「訪問薬剤管理」についてご紹介いたします。

訪問歯科診療について

訪問歯科診療では、

脳梗塞や認知症など何らかの原因で歯科医院への通院が困難な患者さんに対して、歯科医師や歯科衛生士がご自宅・介護施設などへ直接お伺いして治療やケア、リハビリを行うことができます。



訪問歯科診療でできること

- むし歯の治療：むし歯の部分を削って詰め物やかぶせ物を作ります。
- 歯周病の治療：歯垢や歯石を除去してブラッシングを行います。
- 入れ歯の作成：修理・調整：痛くてかめない、ゆるくてはずれる等の義歯の修理や作成をします。
- 口腔ケア：誤嚥性肺炎の予防のため、口腔内の細菌数を減らすケアや口腔リハビリを行います。
- 嚥下リハビリ訓練：嚥下のチェックをし飲み込みの不自由な方へ食形態や食事姿勢などのアドバイスをします。
- 介護施設への口腔管理体制の協力：施設が行う口腔管理への助言や口腔ケアの協力をします。

治療までの流れ

1 お問合せ



かかりつけの歯科医院または遠賀中間歯科医師会までお問合せください。

2 初回検診

歯科医師、スタッフがご訪問します。全身や口腔内のチェック後に治療計画、治療期間についてのご説明をします。

3 治療開始



同意をいただいた上で、治療開始となります。

4 定期検診



定期的に訪問に伺い、状態に合わせて口腔ケア、リハビリを継続していきます。

診療エリア・費用について

担当歯科医院より半径16km以内の地域にお住まいの方が対象になります。

訪問歯科診療は保険が適用されます。

(医療保険+介護保険) 料金、治療期間などはお口の状態によって異なります。

訪問歯科診療のご希望、お問い合わせは…

かかりつけの歯科医院、もしくは遠賀中間歯科医師会へご相談ください。

訪問歯科診療可能な歯科医師をご紹介いたします。



遠賀中間歯科医師会

093-202-1460

在宅医療に関する医療機器整備(無料貸出)

当センターでは、在宅医療に使用する医療機器、研修用シミュレータを医療機関及びサービス事業所に無料貸し出しを行っています。借用の手続きや貸出物品などの詳細は在宅総合支援センターのホームページをご覧ください。

医療機器貸出物品

- ポータブル吸引器
- ポータブル吸入・吸引両用器
- 点滴スタンド
- 自然落下式輸液ポンプ
- PCAポンプ
- カフティポンプ
- カフ圧計
- 血液ガス分析器（携帯用）
- もの忘れ相談プログラム



訪問薬剤管理について

訪問薬剤管理指導(居宅療養管理指導)とは

訪問診療を行っている医師からの指示により、処方箋に基づいて処方された薬を薬剤師がご自宅、又は入居施設にお届けし、管理します。



訪問薬剤を利用出来る方

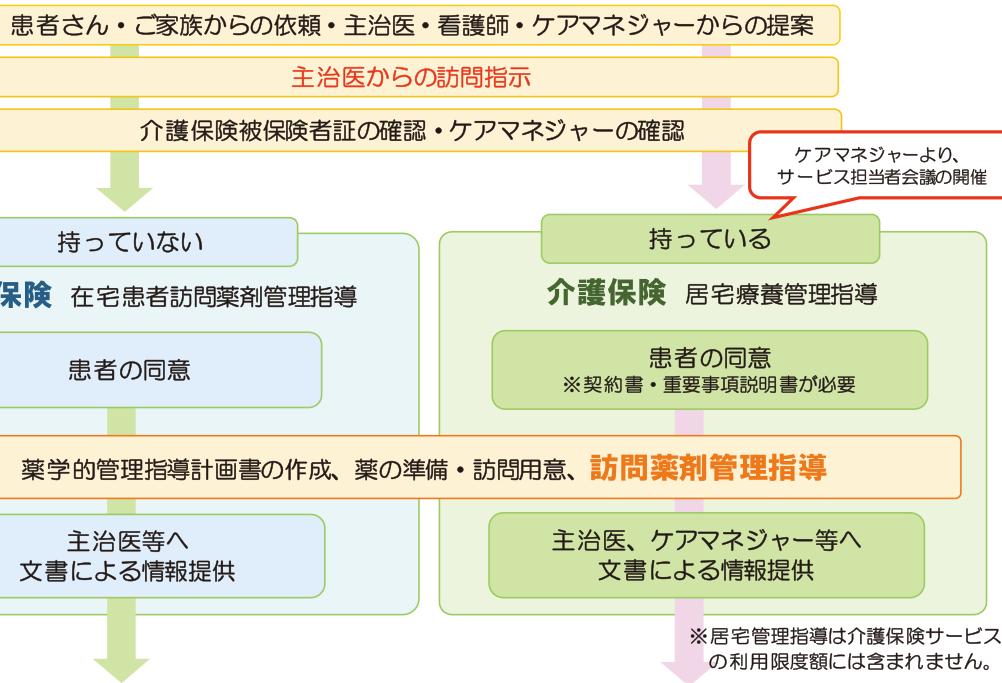
高齢、又は病気などで体に障害があるなどの理由で、1人では病院・診療所に通院が困難な方で、訪問診療を受けている方

薬剤師がご自宅で行うこと

- 薬の効果・副作用の説明
- 飲み忘れ・飲み間違いをなくす工夫
例え… 処方される薬の一包化
日付の記入
お薬カレンダーや薬箱の設置 など
- 飲み残しの薬や何の薬か分からなくなってしまった薬の整理
- 健康相談
- 薬の飲み合わせの確認



訪問薬剤管理利用の流れ



ご相談は、
お近くの
調剤薬局へ。

遠賀・中間薬剤師会の
ホームページでも、訪問
薬剤が可能な薬局を確認
できます。



遠賀・中間薬剤師会
093-281-2221

在宅医療に関する相談窓口について

在宅総合支援センターでは、住み慣れた地域で、安心して療養ができ、自分らしく暮らすために、専任の職員が在宅医療・介護連携に関する相談に対応いたします。

訪問診療や訪問看護ができる医療機関探しや、支援方法のお問合せ、ご家族の方からのご相談などを承っています。

在宅医療相談窓口

受付時間：月～金曜日（祝日は休み）
9時～16時
電話：093-281-3100
FAX：093-281-3101



◆ 在宅医療同行訪問研修

在宅医療に携わる職種の育成及び定着を目的とし、「訪問診療や訪問看護、訪問歯科診療へ同行する研修」を平成29年8月～平成30年2月の間に行いました。以下、参加された方々のレポートからの一部抜粋です。

【訪問診療】

- ・治療内容だけでなく、生活状況にも目を向けたミーティングがクリニックでなされており、担当ケアマネジャーへ連絡調整がされていた。多職種連携の重要性を再認識することができた。（ケアマネジャー）
- ・自分のスキルで足りない部分を感じ、このケースに自分が関わるようになったとき、どのように動けばよいのか、と考えさせられた。（MSW）

【訪問看護】

- ・インスリン注射の指導も手技だけでなく、自分でしないといけないことを利用者へ理解してもらえるような誘導が素晴らしかった。（ケアマネジャー）

- ・医療保険の訪問看護に同行することで在宅療養の現場を学ぶことができたので良かった。（ケアマネジャー）

【訪問歯科診療】

- ・殆どの治療が在宅でも受けることができると思った。（訪問看護師）
- ・ケアの流れを間近で見て、口腔内の変化や歯の表面がきれいになっていくのが一目瞭然だった。（訪問看護師）

同行訪問研修にご協力いただいた医療機関

【訪問 診療】コールメディカルクリニック福岡（宗像市）…参加者 36名

【訪問歯科診療】加来歯科医院（中間市）、ひだか歯科医院（水巻町）…参加者 4名

【訪問 看護】遠賀中間医師会訪問看護ステーション（水巻町）、おんが病院訪問看護ステーション（遠賀町）…参加者 3名

※ご協力ありがとうございました※

◆ 住民の啓発：「在宅医療について」の出前講座



水巻町吉田三公民館



中間市小田ヶ浦公民館

地域の公民館や地域交流センターなどへ、在宅総合支援センターの職員がお伺いし、「在宅医療について」の出前講座を行っています。平成29年7月から開始し、平成30年2月までの間に30箇所の公民館で851名の方にご参加いただきました。

参加された方の約8割が70代以上の方で、在宅医療について「知っていたが、自分や周りに受けた人がいない」「今まで知らなかった」という方が全体の約7割でした。

参加された方からの感想は様々で、「在宅医療はいいと思うけど一人暮らしだとどうなるのだろう」と思われる方や、「今後の生活の選択肢の一つに考えたい」という感想もあり、在宅医療について考える機会となっているようです。



◆在宅総合支援センターからのお知らせ

平成27年度より「誰もが住み慣れた地域で安心して療養できる福岡県」を目指して取り組んで参りました福岡県在宅医療連携拠点整備事業ですが、一部を残し縮小されます。

平成30年度から介護保険法（第115条の45 第2項）の地域支援事業に位置付けられた市町村が主体となって行う「在宅医療・介護連携推進事業」が実施されます。遠賀中間地域では、遠賀中間医師会が1市4町（中間市、芦屋町、岡垣町、遠賀町、水巻町）より、この事業の委託を受けることになりました。引き続き関係機関の皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

（発行）遠賀中間医師会 在宅総合支援センター

〒811-4342 遠賀郡遠賀町大字尾崎1725番地2

TEL 093-281-3100 : FAX 093-281-3101

URL:<http://www.onnaka-med.or.jp/zaitaku/>

